

自然がすぐそばにある幸せ
広いマイホームで余裕の暮らし

「子育ては保育園や病院などがあるだけでなく、助け合える住環境も大事。桶川市は土地が比較的手ごろな価格帯なので、祖父母との同居・近居など、共働きしやすい住環境が手に入ります」(赤堀さん)。「比較的土地が安いのでマイホームを建てるにはよい所です」(丸崎さん)。「土地に割安感があります。庭付きの家で家庭菜園やガーデニングが楽しめます」(西脇さん)。「自然に囲まれてゆっくりのんびり暮らせるまち」(岡松さん)。

住環境



国土交通省「東京圏の沿線別駅周辺住宅地の公示価格例」によると、1m²当たり上尾駅13万5000円、桶川駅10万8000円、鴻巣駅8万3000円です。ちなみにさいたま市の浦和駅35万5000円、また鴻巣市と同じく東京駅からの直線距離40km～50km圏内にある神奈川県の藤沢駅30万7000円（平成30年）。



食



埼玉県の農業生産額のうち、野菜の生産額は968億円、全国7位です（平成29年調べ）。上尾市のキウイフルーツの生産額は県内1位、伊奈町のブドウの生産額は同3位、桶川市のモモの生産額は同4位、鴻巣市の米の生産額は同2位、北本市のレタスの生産額は同9位（平成29年調べ）。

新鮮野菜が気軽に手に入る
個性的でおしゃれなカフェも点在

「道沿いに野菜直売所が多くあるので、採れたて野菜を食べる機会が増えます」(丸崎さん)。「スーパーで新鮮な地元の野菜が販売されています」(赤堀さん)。「小さなカフェやレストラン、おしゃれなショップなど隠れた名店がいっぱい！」(赤堀さん)。「このお店のコレ！という、おいしい地域グルメが多い」(大塚さん)。「リラックスしたいときにさっと行けるステキなカフェや自慢のソウルフードがある暮らしはとってもステキ」(福永さん)。

気候・災害



雨や雪など大きな災害が
比較的少ない地域
青空の下でゆったり暮らせる

気象庁の資料によると、埼玉県の2017年の快晴の日数は61日で、1位の静岡県の62日に続いて全国2位（観測地点は熊谷市）。2008年～2017年の10年間の快晴日数は573日で全国1位です。

「土地が平坦で、災害が比較的少ないと思います」(西原さん)。「地震、水害など大型災害が少ない土地の印象です」(小場さん)。「天気の良い日が多いので家事がはかどります！ 植物が良く育っています」(西脇さん)。

人の温かさや地元愛
住みやすさを実感しています

「地元愛が強いと感じています。子どもの登下校ではボランティアで見守ってくれる地域的人がいること。運動会など地域のイベントには老若男女が力を合わせて盛り上げています」(岡松さん)。「駅前に地域最大級の大型書店と融合した人気の図書館があり、本の種類が豊富で市民の憩いの場です」(石垣さん)。「まちがキレイだと思います。駅前のロータリーは洗練されたデザインです。駅前へ続く道は並木がキレイで歩行者用と自転車用が分かれてとても歩きやすい」(福永さん)。「自然、音楽、食べ物などを合わせた地元色のあるイベントが年に数回開催されています。参加型のイベントも多いので楽しい」(小川さん)。「不便な田舎という先入観がありましたが、引っ越して来て住みやすさに満足しています」(小場さん)。

住み心地



埼玉県公園スタジアム課によると、埼玉県の人口1人当たり都市公園面積は6.87m²、北本市においては10.33m²。また、埼玉県警察によると、令和元年の1～6月埼玉県の市区町村別犯罪発生率は鴻巣市2.7%（県55位）、北本市3.7%（県42位）と、安心、安全なまちになっています。

伊奈町

無線山の桜
バラ
田園風景
カフェ

北本市

森林セラピー
バラ
石戸蒲ヶ原
トマトカレー

桶川市

宿場町の街並み
べに花
図書館
星空

アンバサダーが選んだ
まちの「キーワード」いろいろ

鴻巣市

コスモス畑
ひな人形
川幅うどん
花のイベント

上尾市

ベッドタウン
子育てスポット充実
桜と菜の花
キウイ